

黒井・船城地区市立小学校 統合準備委員会だより

令和 8 年 8 月 20 日 Vol. 1

発行：黒井・船城地区市立小学校統合準備
委員会
(事務局：丹波市教育委員会 教育総務課)
TEL 70-0810 / FAX 70-0814

令和 8 年 4 月 30 日（木）に第 1 回及び 6 月 8 日（月）に第 2 回を開催しました、黒井・船城地区市立小学校統合準備委員会において、以下のことを協議・決定しました。

◆協議・決定事項

第 1 回、第 2 回の黒井・船城地区市立小学校統合準備委員会において、「統合後のアフタースクール」、「船城地区児童の通学支援」、「通学児童及びアフタースクール利用者等の安全対策」についての 3 点を重点的に協議され、統合後のアフタースクールの開設場所や船城地区児童の通学支援の方法等が決定しました。

👉正副委員長の選出を行いました。

設置要綱第 5 条に基づき、委員の互選により統合準備委員会の正副委員長の選出が行われ、下記のとおり決定しました。

【委員長】

黒井地区自治会長会会長 山川 茂則 氏

【副委員長】

船城地区自治会長会会長 荻野 匡俊 氏

👉統合後のアフタースクールの開設場所が決定しました！

市の方針として 1 小学校区に 1 つのアフタースクールを設置することとしていることから黒井地区内に設置することとしました。現在の黒井アフタースクールは老朽化や収容人数等に課題があるため、黒井小学校東校舎を改修して移転することで決定しました。

👉統合後の船城地区児童の通学方法等が決定しました！

スクールバスによる通学とし、黒井小学校の近隣道路の状況等を考慮してワゴンタイプの車両 2 台を 2 便ずつ運行することで決定しました。

👉学校周辺道路の安全対策について説明がありました。

統合後、通学時間帯やアフタースクール等の送迎時に黒井小学校近隣の道路が更に混雑することが予想されるため、児童を乗せた車両については経路を一方通行とする予定である旨を教育委員会事務局から説明されました。

また、第 1 回、2 回の準備委員会において各委員から様々な要望や意見が多くあり、いただいた意見の中で実現できるものは統合までに改善し、状況を今後の委員会で報告されることになりました。

👉黒井小学校の児童に学校が統合することに対する気持ちを聞き取りました。

学校が統合することについて、こどもたちがどのように感じているか教育委員会事務局職員が丁寧に聞き取りをしました。楽しみにするこどもが多い中、不安に思うこどももいることが把握できたため、統合までの 2 年間、両校間で積極的に交流学習を進めていくように今後、両校校長が中心となって検討を進めていくことが報告されました。